

1. NPO 研究会報告
2. ジョブカフェ起業塾の様子
3. 同志社大学インキュベーション施設(仮称)の紹介
4. 第2回同志社コラボネット開催
5. 事務局からお願い

NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワークホームページ
http://www.doshisha-net.org/

発行 NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク(同志社大学リエゾンオフィス内)
? 京田辺 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773
? 今出川 〒602-0023 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103 TEL:075-251-3147 FAX:075-251-3046

1. NPO研究会報告

地域ビジネスの活性化のための研究会(京田辺市地域) 中核機関: 榎学生情報センター

4月25日、同志社大学京田辺キャンパスにおいて、大学リエゾンオフィスの和田所長をはじめ、京田辺市、近畿日本鉄道、関西電力、市民代表としてきゅうたなべ倶楽部、学生情報センターの6団体12名のメンバーで、第1回目の研究会が開かれました。

今回は、研究会のキックオフであり、各々の立場から京田辺エリアの開発についてお考えを発表していただきました。学生の地域定着率を上げるための手法や、どの地域に開発の力を入れていくかを討論し、また、「学生を積極的に活かすべき」「かくや姫などの歴史をもっとアピールすべき」等の具体的な課題も挙りました。

最終的には近鉄・JR「三山木」駅周辺地域の開発に焦点を当てて検討していくことで意見が一致いたしました。三山木駅周辺地域は現在、区画整備事業が行われており、道路状況が現在よりも改善されることや、坂道が少ないことから学生や住民の方々も気軽に来られる地域になるのではないかという期待も込められています。

これからの実現に向けた課題検証の第一歩として、「学生のための街づくり」を念頭に、「学生を呼び寄せる要素は何か」「住民、学生が求めるものは何か」等のリサーチを重ねていきながら、具体的にどのような開発をしていくべきか議論を深めていく予定です。(文中敬称略)

医療・健康産業の創業に関する研究会 中核機関: ㈱関西ベンチャーインキュベート

当研究会は、医療産業や健康産業の創業・発展について、核となる企業と体育関係・栄養関係の研究者との連携を中心として専門家集団を含めた他の参加者が意見をいうという流れで進めています。

中核機関には、関西ベンチャーインキュベート(会員の大谷康弘公認会計士の事務所)にお願いしております。

核となる企業は、遺伝子診断等についてのベンチャー企業とバイオ・医療系の総研です。こうした企業からの提案を受け、それを上回るほどの逆提案を大学側研究者が行うといういい流れになっています。

初回は、4月26日に今出川キャンパスであり、会の方向性などを確認しております。そして、第2回までの期間に核となる企業からの提案をメーリングリストで流して事前検討しました。第2回は、6月3日に大阪桜橋のサテライトキャンパスで行い、運動と健康を中心としてフィットネスクラブを利用したプランを含めたビジネス展開について議論が盛り上がりしました。その後、栄養管理の重要性という観点からも検討し、総合的なビジネスについても検討しました。

さらに、第3回の7月8日には、田辺キャンパスで研究室を訪問させて頂き、基礎代謝を図る装置などを実際に見ながらの協議を展開したいと思います。

文責 五島洋

企業あるいは第三セクターの再生に関する研究会 中核機関: 中村 政温氏、西田 順一氏

当研究会は、企業や第三セクター再生事業について、当NPOの会員を中心とした広汎な専門家集団による支援を含めた産学連携によるサポートプランの確立を目的としています。具体的な再生案件についての事業的関わりを図っており、実践色の強いものとなっています。もっとも、余りにもビジネススペースな話ばかりでは、研究会に広がりがありませぬので、地域の観光開発といった柔らかなテーマも併行して取り上げております。

なお、中核機関は、公認会計士の中村先生と西田先生にお願いしております。

企業再生の対象は、当面、ホテル・旅館・第三セクター型観光施設を考えております。そのため、同志社大学の今川先生による地域住民とのコミュニケーションを含めた再生プランという「学」の面と、JTB関係のジェイコムの方々を含めた旅行業関連を中心とした企業の皆様という「産」の面と、京都銀行や各種専門家集団という多面的なメンバーで構成しております。

初回は、5月10日であり、会の目的や守秘義務が必要な事案が多いことの確認(これを受けて後日、守秘義務契約の文案についてコンセンサスも取りました。)をし、簡単に再生事業の説明もありました。第2回は、ジェイコム側から提案された兵庫県に興味深い再生案件について検討し、今後も研究会として再生プランを練っていくことになりました(ビジネス的案件)。また、高槻市の観光開発ということで高槻商工会議所の方に来て頂き、活発な議論となりました(柔らかな案件)。その他、会員の小泉氏及び私(五島)が開与した四国の再生案件の報告がなされました。

産学連携という枠組みの中で実践色の高い会が実現できていると思います。次回は8月2日を予定しております。

文責 五島洋

2. ジョブカフェベンチャー企業塾 ゼミナールが開催される

6月24日(金)午後3時~午後5時、同志社大学今出川キャンパスで㈱バソナ代表取締役グループ代表兼社長の南部靖之氏による講演(演題「英雄は若者から生まれる」)が開催されました。当日は、同志社大学生だけではなく、他大学の学生など約120人の聴衆がありました。

内容は2部構成で行われ、第1部の講演では約1時間にわたり南部社長ご自身の学生時代の経験などを若者に向けて熱く語られ、ユーモアを交えた語り口ときおり笑い声が起こっていました。南部社長は就職活動において自分が疑問に感じた終身雇用制に対して、特に女性が一度家庭に入ってしまうと再就職が困難である事態を解決するために、㈱テンポラリーセンター(現バソナ)を立ち上げられたとのこと。お話の中には、「夢」「志」「大儀」などの言葉が多くちりばめられ、これまでのご自身の道のりは起業家としての強い信念によるものであることが強く伝わってきました。

第2部では、カフェタイムということで、飲み物やお菓子を片手に自由な雰囲気でも南部社長を取り囲んで話ができるような形式でした。学生にとっては起業家の大先輩と直接話ができるというめったに無い機会であるため、次から次への南部社長が休む暇がないほど質問が続きました。熱心に話をお聞きした後は記念写真を願うなど、終始和やかな雰囲気でした。

ジョブカフェ起業塾の第1回目のイベントであり、どれくらいの若者が集まってくれるか少々心配でしたが、皆様のPRのおかげで上々のスタートを切ることができました。引き続き、7月26日には㈱ベンチャー・サポート・ネットワーク代表取締役の吉田雅紀氏によるゼミナールが開催される予定であり、皆様にはPRの協力をお願いしたいと思います。

~ジョブカフェ起業塾の今後の予定~

ゼミナール2 7月26日(火)17時~20時 吉田雅紀氏ご講演(㈱ベンチャー・サポート・ネットワーク代表取締役)

「きみも社長になろう」~社長という雇われない生き方~

ワークショップ 8月24日・31日、9月7日・14日・21日(水)13時30分~19時

講師 本田 勝裕氏(キャリアコンサルタント)他

グループワークを通してビジネスプランの作成を実体験します。グループのメンバーと討議しながらアイデアレベルのものをビジネスプランにまでブラッシュアップしていきます。

3. 「同志社大学連携型起業家育成施設整備事業」同志社大学インキュベーション施設（仮称）の紹介

産学連携の促進と、新事業の創出を目的とした賃貸施設が2006年夏（予定）京田辺キャンパスにオープンします。



同志社大学を中心とする地域資源を活用した新事業の創出、産業の発展を目的に、独立行政法人中小企業基盤整備機構（経済産業省所管）が、「同志社大学連携型起業家育成施設整備事業」として、2006年夏の施設開業を目指して着手しました。

この事業は、経済産業省の「大学発ベンチャー1000社計画」に基づき、中小機構と京都府、京田辺市の要請、支援のもと、インキュベーション施設の建設、管理、運営を行い、新たな事業家を志すベンチャー企業、起業家などに入居していただき、サポートするものです。

このインキュベーション施設には、同志社大学リエゾンオフィスと独立行政法人中小企業基盤整備機構からインキュベーションマネージャー（支援ネットワークを構築・機能させながらインキュベータ施設に入居される皆様と目標達成まで伴走するスタッフ）が常駐し、同志社大学の研究成果である事業シ

ーズ、京都府、京田辺市の産業支援策、けいはんなの地域資源などを活用しながら、入居される皆様の起業や事業活動をサポートしていきます。この施設から同志社大学の研究成果を活用したベンチャー企業等を生み出すことで、京都府南部地域、けいはんな地域、ひいては関西地域における新規事業の創出を図ることを目的としています。今後、このインキュベーション施設を活用して、同志社大学発のベンチャー企業の創設と支援に尽力していきます。

事業概要

- 位置：京都府京田辺市同志社大学京田辺キャンパス A1リザーブ用地
- 延床面積：約2,100㎡（予定）
- 期待される新事業：同志社大学が有するナノテクノロジー、新規材料、IT技術等の分野における研究成果を活用した新事業
- 今後のスケジュール：施設オープン 2006年9月
入居公募は、オープン3ヶ月前

お問合せ先

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3 同志社大学リエゾンオフィス

Tel:0774-65-6223 Fax:0774-65-6773

同志社大学リエゾンオフィスインキュベーションマネージャー 一井 啓良（いちい よしあき）

担当：同志社大学との連携、入居者支援、研究者発掘、イベント・セミナー開催

独立行政法人中小企業基盤整備機構インキュベーションマネージャー 安藤 健（あんどう すくや）

担当：施設管理者、入居者支援、地域交流、施設営業、地域資源発掘、調整

4. 同志社コラボネット～第2回異業種交流会～8月27日（土）開催決定

日時：2005年8月27日（土） 13:30から

場所：＜第1部＞同志社大学今出川キャンパス 基調講演：講武館104番教室 分科会：講武館5教室（101,102,103,105,106）

＜第2部＞同志社大学寒梅館 1階 アマーク・ド・バラディ

プログラム：＜第1部＞ 13:30～17:20

1. 基調講演 13:35～15:05「21世紀ビジネスを創造する」- 上場できる会社の人材育成 -
株式会社クイック 代表取締役社長 和納 勉氏

2. テーマ別分科会 15:20～17:20

A:「カジノで学ぶ経営学」進行役：増井高一氏（公認会計士増井高一事務所）

B:「人材育成から見える会社の未来」進行役：小田嶋淳氏（こころざし総合事務所・社会保険労務士）

C:「ここだけはおさえたい！Eコマースで成功の秘訣」進行役：鈴木智博氏（㈲ペルウッドクリエイティブ代表取締役社長）

D:「敵対的M&A防衛策」進行役：洪水啓次氏（同志社大学ビジネス研究科特別客員教授）

E:「就職活動マスコミ業界研究」進行役：山本洋一氏（日本経済新聞社大阪本社 編集局経済部記者）

＜第2部＞ 17:40～19:30 交流懇親会 *くじ引きにより豪華賞品もあります

会費：＜第1部＞ 2,000円（ただし、会員・学生は無料）

＜第2部＞ NPO会員 2,000円

会員以外の方（社会人）3,000円、（学生）1,000円

申込方法：事前申し込み制。（できれば8月19日までにお申し込みください）

申し込み・お問い合わせ先：NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク事務局

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773 E-mail:staff@doshisha-net.org

5. 事務局からお知らせ

第2回異業種交流会「同志社コラボネット」の交流・懇親会でのくじ引きの商品を募集しております。現在、(株)丹波ワイン様から「同志社ワイン」、中居成子様から「花の心理セラピー」美和せら著（角川書店）を頂戴することになっています。皆様、楽しい交流会にするために、協賛品のご提供をお願いいたします。

以上